

工業会・同友会合同視察研修旅行開催

平成 27 年 11 月 13 日（金）～14 日（日）の両日、工業会・同友会合同の視察研修旅行を開催いたしました。10 月 31 日に開通（北本→菖蒲）した圏央自動車道を通り、茨城県八千代町にあります『エフピコ関東リサイクル工場』で視察研修を行いました。



エフピコは簡易食品容器の製造・リサイクルを主な事業としている会社です。使用済みの容器を回収してもう一度使用するためのリサイクルです。製造とリサイクルの現場で障がい者(雇用率：14.98%)の人材活用もされています。関東リサイクルセンターでは、回収したトレイを障がい者の方が手選別することにより高品質のエコトレイ製造を支えています。



『ふるさと創生ニッポンおかみさん会』開催（10月5日）

【スローガン】

『こころ繋いでふるさと創生』、日本各地の元気作りに実践と貢献！
私たちは、ふるさとの主役です。



佐藤先生を囲んで

OB会親睦旅行開催（10月31日～11月1日）

工業会OB会では、春に『下町散策』、秋には『親睦旅行』を開催しております。今年は、新潟 八海山で紅葉を楽しみ親睦を深めました。



予告 35周年特集を12月定例会で配付致します。（広報委員会）

富士見工業団地工業会ニュース

Vol.17

発行人 沼尾幸一
広報委員会・事務局(青木)

「小さな奉仕で大きな夢を」

オリンピックとパラリンピックを応援する

- ☆埋もれた1円玉を掘り起し、『夢・未来』の支援！
- ☆地球1周 4万キロ(20億円)！

1円くんまごころ財団

リーダー：原田正明
副リーダー：大山愛子

富士見工業団地工業会
埼玉西部経済同友会



一般財団法人
1円くんまごころ財団



1円くんまごころ財団 福井名誉総裁（元日銀総裁）と

1円玉募金は、事務局にて毎日受け付けております。

【会員企業紹介】

デンヨー株式会社

デンヨーは、昭和23年、電気溶接機の販売・修理を営む、日本電気溶接機材株式会社として産声を上げました。昭和41年には、社名を現在のデンヨー株式会社に改称致しました。以来、屋外の電源のない場所での使用に特化した製品開発で、他社と差別化を図り、技術力を高めてまいりました。

当事業所は、川越市の埼玉事業所から研究開発の拠点として平成25年2月に、当所に移転してまいりました。又、当社製品の技術講習等を行う「研修センター」を平成25年3月に併設し、事業所名を『開発研修センター』とし、業務を開始しました。

研究開発については、本格的な研究開発環境としての設備を整え、基礎研究はもとより、従来に無い付加価値の高い新製品や、新規製品の開発を行っております。又、研修については、広い講義スペースと実技講習スペースを設け、当社サービス工場や営業担当者等の教育を行い、製品の知識・技術力の更なる向上を図り、お客様から信頼される体制を整えております。

当事業所は、延床面積2,920㎡の鉄筋二階建てで、設計室・実験室・研修室に加え、製品倉庫を付属しております。又、建物は最新の環境対応技術を数多く採用し、さらに、敷地内の緑化など室外環境にも配慮した結果、CASBEE（建築環境総合性能評価システム）における最上級ランクに達しました。

今後は、CO2排出量のより少ない製品の開発など地球環境保全に向けての取り組みをいっそう進めると共に、デンヨーはこれからも、お客様、投資家の皆様、社員はじめ社会の人々の幸せを願い、グループ丸となって日々邁進してまいります。

事業所名：デンヨー株式会社
開発研修センター
住 所：坂戸市千代田5-4-34
TEL：049-280-7770
FAX：049-280-7750
代表者：開発研修センター センター長
田中利明
創立：昭和23年7月2日
（開発研修センター竣工：平成25年4月1日）
資本金：1954百万円
従業員数：510名
（当センター従業員数：29名）

